

# 第34回 緑化推進運営協議会

## 議 案 書

と き 平成22年2月25日(木)

と ころ KKRホテル大阪  
(5階 瑞宝)



財団法人 大阪みどりのトラスト協会

# 目 次

## 1. 報告案件

平成21年度「緑の募金」収支決算見込みについて

## 2. 第1号議案

平成22年度「緑の募金」事業計画（案）について

## 3. 第2号議案

平成22年度「緑の募金」収支予算（案）について

報告案件

平成21年度「緑の募金」収支決算(見込み)について (案)

(単位：円)

科 目	平成21年度予 算額	決算見込み額	差異	備 考
<b>I 収入の部</b>				
1. 緑の募金収入	30,000,000	27,371,000	△2629000	
2. 助成金等収入	550,000	640,000	90,000	国緑整備交付金 550千円 先駆的先導的森づく 30千円 学校環境モデル事業事務費50 千円 森の名手名人事務費 10千円
3. 運用財産利息収入	19,000	19,000	0	
当期収入合計 (A)	30,569,000	28,030,000	△2539000	
前期繰越収支差額 (B)	13,322,445	13,322,445	0	
収入合計(C) = (A) + (B)	43,891,445	41,352,445	△2539000	
<b>II 支出の部</b>				
1. 緑の募金運動推進普及費	5,700,000	4,780,000	△920000	
普及資材整備費	4,500,000	3,600,000	△900000	募金箱及びバッジの製作、緑 の羽根及びポスター等の資材 購入等
募金活動費	1,200,000	1,180,000	△20000	市町村等説明会、ポスター・ 羽根等資材発送
2. 緑化推進・森林の整備事業費	10,200,000	10,725,000	525,000	
みどりづくりの輪推進費	5,500,000	4,452,000	△1048000	
里山づくり推進費	2,100,000	2,252,000	152,000	歌垣の森、島本の森、車作の 森 他
緑の少年団育成事業費	600,000	600,000	0	
「学校に森林と木の香りを」整備事業	2,000,000	3,421,000	1,421,000	

3. 緑化活動・普及啓発費	14,000,000	13,645,000	△355000	
緑化活動交付金	9,000,000	9,000,000	0	募金団体を通じた緑化活動
トラスト感謝祭	1,200,000	1,200,000	0	・協会主催 ・緑化ポスター入選者表彰 ・記念植樹等
ポスターコンクール等事業費	600,000	600,000	0	国土緑化ポスター原画募集 ・小学校の部 ・中学校の部 ・高等学校の部
中央交付金	1,400,000	1,395,000	△5000	参加者数 1,189人 応募点数 290点 入賞 22点 (内2点国土緑化推進機構主催 全国コンクール入選)
普及啓発費	1,800,000	1,450,000	△350000	つる植物の種子
4. 推進事務費	4,900,000	4,900,000	0	振込手数料、賃金等
当期支出合計 (D)	34,800,000	34,050,000	△750000	
当期収支差額(A) - (D)	△ 4,231,000	△ 6,020,000	△1789000	
次期繰越収支差額(C) - (D)	9,091,445	7,302,445	△1789000	

## 平成22年度「緑の募金」事業計画（案）

緑化の推進や森林の整備は、生活環境の保全や災害の防止、水資源の確保など府民の健康で文化的な生活を確保する上で欠く事のできない役割を果たしている。

現在及び将来の世代にわたって豊かな緑に恵まれた環境を維持することができるよう、府民の自発的な緑化活動を推進するため、「緑の募金」事業を積極的に展開する。

また、平成20年から始まった京都議定書の第1約束期間の3年目にあたり、府民の森林づくりへの関心が一層高まることが予想されることから「緑の募金でふせごう地球温暖化」をスローガンに募金運動を更に推進するとともに募金事業においても地球温暖化防止にかかる府民運動の推進に取り組む。

また、国際生物多様性年を迎え、府民の森林づくりへの関心も従前になく高まることが予想され、里山整備等をはじめとする生き物多様性へ取り組みに寄与できるよう森林整備の事業事業を充実・強化する。

### 1. 緑の募金運動の推進普及経費（予算5,200千円）

#### （1）募金キャンペーンの実施

募金集中取り組み期間を設け、各団体による街頭募金を集中的に実施するとともに、「緑の募金」の周知に努める。

##### ① 募金集中取り組み期間

<春季> 平成22年3月1日から 5月31日

<秋季> 平成22年9月1日から 10月31日

##### ② 街頭キャンペーン

<春季>

4月上旬 阪急電鉄梅田駅構内

4月下旬 南海なんばパークス

<秋季>

9月上旬～中旬 南海なんばパークスほか

##### ③ 緑化関係行事等での取り組み

市町村、府の各種緑化行事等において、緑の募金のPRと募金活動を実施する。

実施場所等：行政機関等主催の緑化、環境、農林業イベント等  
（森林の市、平林祭、交野市環境フェスタ）

※ クラフト等出展と同時開催

※ 森林の市についてはトラストのPR、

(2) 募金活動の推進

- ① 平成22年度においては、街頭募金、学校募金、職場募金、企業募金等を実施し、募金目標額を29,000千円とする。  
この目標額を達成するため、具体的な行動計画を作成し、確実な達成に努める。
- ② 街頭募金にあたっては、ボーイスカウト、ガールスカウト、緑の少年団などの青少年団体、地域婦人団体などの協力により実施し、広く府民に募金への協力を呼びかける。
- ③ 学校募金にあたっては、市町村教育委員会、校長会や大阪私立中学校高等学校連合会等の協力を得ながら実施する。
- ④ 職場募金にあたっては、府内の行政機関等の職場に引き続き募金を依頼するとともに、企業の職域にも募金を依頼する。
- ⑤ 企業募金にあたっては、行政や経済団体の協力を得ながら企業への募金依頼を行う。
  - 業界団体や労働関係団体、ISO認定企業などに積極的に募金の依頼活動を行う。
  - CSR活動促進の一環として企業の業種や組織実態にあった募金方法を提案し、活動をサポートする。
- ⑥ 各団体や企業の社会貢献活動にかかる考え方が成熟していく中、使い道を指定する寄付も増加しつつある。  
このため、緑の募金においても、使途指定寄付の要望に応じて行く。

(3) 募金運動協力団体

募金協力者	備考
大阪市立各学校	大阪市内各小中高等学校、幼稚園
市町村立各学校(除、大阪市)	各市町村教育委員会
府立学校	府立高等学校長協会
私立学校	大阪私立中学校高等学校連合会
幼稚園、専修学校・各種学校	
ボーイスカウト各団	日本ボーイスカウト大阪連盟

## 第1号議案

ガールスカウト各団	(社)ガールスカウト日本連盟大阪府支部
緑の少年団	
募金協力者	備考
経済団体	関西経済連合会、商工会議所・商工会
女性団体	府・市地域協議会
企業・団体	NTTドコモ関西支社、ダイドードリンコ、大阪損害保険代理業協会、DRPネットワーク大阪地区等
農業関係団体	大阪府農業協同組合中央会、各農業協同組合、大阪府農業協同組合連合会、大阪府信用農業組合連合会、全国共済農業協同組合連合会大阪府本部
生活協同組合	大阪府生活協同組合連合会、大阪いずみ市民生活協同組合等
市町村緑化推進委員会等	
大阪府関係機関	各行政機関、大阪府警察本部等
その他	森林管理局、木材連合会、ボランティア団体

### (4) 普及啓発資材の整備

緑の募金運動の円滑な推進を図るため、平成22年秋用及び平成23年春用の募金資材を整備する。

- ① 緑の羽根 : 緑の募金への協力、普及啓発のシンボルとするため緑の羽根を購入し、募金者に配布する。
- ② 緑化バッジ : 街頭募金や職場募金の比率が高い大阪府では、独自の緑化バッジを作成している。  
平成22年秋用及び平成23年春用の2種類のバッジを作成配付する。  
(平成22年春用として平成21年度においてヤマザクラのバッジを作成した。)

#### ③ ポスター、チラシ等資材

緑化運動の推進と普及啓発の拡充を図るため、小中高等学校や公共施設等に募金を呼びか

けるポスターの掲示を依頼する。

また、チラシや募金箱などの必要な資材を作成、協力団体等へ配付する。

#### (5) 募金成果の公表

募金の成果及び使途について大阪府公報に登載するとともに、募金啓発用チラシ、当協会の会報、ホームページにおいてわかりやすく掲載する。

## 2. 緑化推進・森林の整備事業費（予算 10,700 千円）

### (1) みどりづくりの輪活動支援事業

市街地の緑化、森林の整備、自然環境の保全活動を実施するボランティア団体への助成を充実し、活動の活発化を促進、市街地の緑化の推進や良好な森林の保全を図るため以下の活動に助成する。

- ・市街地における緑化活動
- ・森林地域における植林や育林活動
- ・学校等における生きものの生息・生育空間に配慮した緑化及び森林等の保全活動

（平成21年度実績見込み 14箇所、4,452千円を助成）

※特に生物多様性への配慮ある活動を支援するため、里山整備事業やビオトープ整備事業の実効を確保するため、ビオトープアドバイザー制度を設ける。助成金の中に講師派遣等の経費を盛り込む他、実施済み事業にアドバイザーを派遣する。

### (2) 「学校に森林と木の香りを」整備事業

教育施設において、森林の整備、木材の利用、緑の効用について理解を深めるとともに、木の香る快適な学習環境を普及するため、モデルとなる施設整備に対し助成する。

なお、本事業に必要な助成金を確保するため、企業等に寄付を呼びかけていく。

### (3) 里山づくりの推進

里山の多様な自然環境を保全するとともに良好な里山景観をよみがえらせるため、トラスト協会の活動地で活動するボランティア団体を支援し、間伐、下刈り等の整備を進める。また、企業によるCSR活動の導入により活動の活性化を図るためPR活動を行う。

（森林の市等でボランティア団体と共同でPRを行う。）



## 第1号議案

また、地球温暖化防止にかかる運動の一環とし、堺第7-3区において市民・NPO等の府民参加で実施されている「共生の森づくり」活動や生駒花屏風構想事業参画し、市街地における多様な生きものが生息、生育する場の創出に寄与する。

- 大和葛城の森、(千早赤坂) 島本の森 (島本町)、
- 車作の森 (茨木市) 堀河の森 (泉南市) 等
- ・ 堺第7-3区「共生の森」、生駒花屏風

### (4) 緑の少年団の育成

子供たちが緑や自然にふれあい、森林や緑化に関する意識が高められるよう、大阪府緑の少年団連盟に対して活動助成を行う。

(緑の少年団 10 団体 667 人)

## 3. 緑化の活動と普及啓発費 (予算 14,000 千円)

### (1) 募金団体を通しての地域緑化の推進 (緑化事業等交付金)

募金運動に参加したボーイスカウト、ガールスカウト、緑の少年団等の団体や幼・小・中・高等学校の児童、生徒等により地域や学校の緑化を進めるため、当該団体の申請により交付する。

### (2) 行政との連携

地球温暖化やヒートアイランド対策など大阪府や市町村が進める緑化施策と連携し、地域緑化の取り組みを推進するとともに、学校や家庭など地域における募金活動の充実に努める。

また、平成19年10月に国の地球温暖化対策推進本部において決定されたCO2森林吸収源対策を推進するための「美しい森林づくり推進国民運動」に参画する。

### (3) トラスト感謝祭の実施

大阪府植樹祭が廃止されたことに伴い、春の募金集中取り組み期間において、協会主催により「トラスト感謝祭」を開催、ボランティア表彰、緑化運動ポスターコンクールの入賞者の表彰を行い、トラスト協会に多くのボランティアが参加し、活動の輪が一層広がり、活発化する契機とする。

### (4) 国土緑化運動ポスターコンクール

国土緑化運動を推進するためのポスター原画コンクールを実施し、優秀作品をトラスト感謝祭で表彰する。

## 第1号議案

### (5) 国土緑化推進機構を通じた緑化活動の推進

(社) 国土緑化推進機構に対して緑の募金の3%相当額に500千円を加えた額中央交付金を交付し、同機構を通じて広域的な緑化の推進や森林整備に寄与する。

### (6) 普及啓発活動の拡充

募金目標額の達成とより多くの府民のみなさんに緑の募金運動に参加してもらうため、積極的に広報活動を行う。

#### ① ポスターの配布、掲示

府、市関係機関及び小中学校において緑の募金運動啓発ポスターの配布、掲示を依頼する。

#### ② 報道機関への情報提供

募金キャンペーンの開始やトピックス、助成事業、事業成果などを積極的に報道機関に提供する。

#### ③ 懸垂幕の掲示

「みどりの月間」(4月15日から5月14日まで)、「山に親しむ推進月間」(11月1日から11月30日まで)に大阪府庁建物に懸垂幕を掲示し、「緑の募金」啓発活動を行う。

## 4. 募金推進事務(予算額4,900千円)

募金運動を実施するための説明会の開催経費、振り込み手数料、非常勤賃金等の緑の募金事業推進に伴う事務的経費を支出する。

## 第2号議案

## 平成22年度「緑の募金」収支予算について（案）

（単位：円）

科 目	平成22年度 予算額	平成21年度 当初予算額	差異	備 考
<b>I 収入の部</b>				
1. 緑の募金収入	29,000,000	30,000,000	△ 1,000,000	
2. 助成金等収入	550,000	550,000	0	国緑整備交付金 550千円
3. 運用財産利息収入	19,000	19,000	0	
当期収入合計 (A)	29,569,000	30,569,000	△ 1,000,000	
前期繰越収支差額 (B)	7,302,445	8,708,743	△ 1,406,298	
収入合計(C) = (A) + (B)	36,871,445	39,277,743	△ 2,406,298	
<b>II 支出の部</b>				
1. 緑の募金運動推進普及費	5,200,000	5,700,000	△ 500,000	
普及資材整備費	4,000,000	4,500,000	△ 500,000	募金箱及びバッジの製作、緑の羽根及びポスター等の資材購入等
募金活動費	1,200,000	1,200,000	0	市町村等説明会、ポスター・羽根等資材発送
2. 緑化推進・森林の整備事業費	10,700,000	10,200,000	500,000	
みどりづくりの輪推進費	5,000,000	5,500,000	△ 500,000	15件×33万円（平均事業費）
里山づくり推進費	2,100,000	2,100,000	0	歌垣の森、島本の森、車作の森 他
緑の少年団育成事業費	600,000	600,000	0	
「学校に森林と木の香りを」整備事業	3,000,000	2,000,000	1,000,000	

科 目	平成22年度 予算額	平成21年度 当初予算額	差異	備 考
3. 緑化活動・普及啓発費	14,000,000	14,000,000	0	
緑化活動交付金	9,000,000	9,000,000	0	募金団体を通じた緑化活動
トラスト感謝祭	1,200,000	1,200,000	0	・協会主催 ・緑化ポスター入選者表彰 ・記念植樹等
ポスターコンクール等事業費	600,000	600,000	0	国土緑化ポスター原画募集 ・小学校の部 ・中学校の部 ・高等学校の部
中央交付金	1,400,000	1,400,000	0	
普及啓発費	1,800,000	1,800,000	0	つる植物の種子
4. 推進事務費	4,900,000	4,900,000	0	振込手数料、賃金等
当期支出合計 (D)	34,800,000	34,800,000	0	
当期収支差額(A) - (D)	△5,231,000	△423,100	△1,000,000	
次期繰越収支差額(C) - (D)	2,071,445	4,477,743	△2,406,298	